

ちよつと訪問

トープロテクノサービスは電気系CADを使用し、プリント基板の設計を行っている。設計者の高齢化や人手不足が課題となる中、人工知能(AI)を使った基板設計の実用化に向けて研究を進めている。

「ルールベース型AI」により部品配置や配線などの設計ルールを覚え込ませ、同時に複数通りの設計

トープロテクノサービス

AIで基板設計・研究推進

案を自動生成。過去の設計データを学習した「AI先生」がその中から優れた設計を選択し、不具合のあるものは修正を繰り返す。最終チェックは人間が行う。2020年6月の実用化を目指し、5年以内に1億円の売り上げを目標とする。北條武社長は「顧客の要望に応じてルールベースを追加するなど自社で開発を進める」と話す。



北條社長

▽所在地 東京都大田区久が原2の12の5、03・6410・3873
 ▽資本金 300万円
 ▽売上高 約4300万円(18年12月期)
 ▽従業員 5人
 ▽設立 03年(平15) 3月